

交流ニュース

新島村立
若郷小学校
交流だより
平成18年6月号

若小の1・2年生は、新小からの道を羽伏浦まで一生懸命に歩きました。途中、警察署から空港までの道が、とても長く感じたようです。しかし、最後まで音をあげることなく歩き通しました。

羽伏浦では大勢でゲームをしたりお弁当を食べたりと、楽しい時間を新小の友達と仲良く過ごしました。たくさん歩いてたくさん楽しんだ遠足は、心地よい疲れとともに心に残る一日となりました。

お楽しみ会

四年生は、新小で学級活動やお楽しみ会を経験しました。同じ学年の友達との学級会の後、話し合ってきたお楽しみ会に、元気に参加しました。



学級会では、友達の意見を聞くことや理由を付けて自分の考えを伝えることの大切さを実感していました。

交流学習がスタート!

今年度も交流学習が始まりました。昨年度よりさらにパワーアップした若小と新小の交流の様子を、今月よりお伝えしていきます。

春の遠足

今年度の交流は、若小と新小合同の春の遠足からスタートしました。両校の1〜3年生が縦割りでグループを作り、新小から羽伏浦まで、歩きました。当初は二十七日の予定でした。



羽伏浦メインゲート前で

たが、雨のため一日延期になってしまいました。ですので、遠足が実施できるとわかった時の子どもたちの喜びようは大変なものでした。

案内している一年生がとてもお兄さんお姉さんに見えました。他の先生もびっくりするほどの名案内役ぶりでした。

大勢で食べた給食

探検の後は、全員で給食です。普段の若小は子どもと教職員で二十人弱ですが、今日は違います。新小の子どもたちが加わり、多目的室は四十人の子どもに教職員もいて満員です。

「若小の給食はにぎやかだねえ」と新小の子どもも驚いていました。大勢のため心配していた配膳は、子どもたちがこれまでの経験を生かして手際よく力を合わせて進めていました。いつもよりさらに、お



楽しそうに食べている笑顔が印象的でした。

みんな名案内役

二十五日に、新小の1・2年生が若小で勉強しました。一年生は、学校内の探検活動、二年生は、若郷内の探検活動です。

どちらの活動も、若小の子どもたちが先頭に立ち新小の子を案内しました。ホームグラウンドでの活動のせいも、自信に満ちた表情で、ていねいで分かりやすい案内をしていました。案内の旗を持って職員室に来た時は、次のような様子でした。

「みんな、もう少し前に来てくれたらいい。ここは職員室です。先生たちが仕事をすることを教えてください。ここにはパソコンもありません。」

交流学習が実現するまで

楽しい交流学習を行うためには、両校で事前にさまざまな準備をしています。

- ・子どもたちが、どのような活動をして、どんな力を身に付けるのか
 - ・交流当日までに子どもたちが準備することは何か
 - ・往復の交通手段はどうするか
 - ・天気が悪い場合はどうするか
- など、担任同士で打ち合せて重けています。

電話で十分に相談できない場合には、集まって打ち合せをします。さらに、他の人に応援を頼むこともあります。また、必要に応じてご家庭に連絡をしたり、当日の学習の進め方を修正したりして、交流日を迎えるのです。

子どもたちがより有意義な交流を行えるよう、これからも計画・実行してまいります。お時間がある時には、どうぞ若小にお越しいただき、子どもたちの様子をご覧ください。お待ちしております。